

・人 広報



主な
話題

青年部 食育用サツマイモ定植
キャベツ収穫
女性部 手縫い雑巾寄贈
年金友の会 パークゴルフ大会開幕戦 その他

7 月号
NO.681



TOPICS

少し肌寒い日の多かった春も終わり、気温の高い日が続くようになってきました。夏野菜の収穫作業もピークを迎え、疲れが出てくるころだと思います。こまめな休息と水分補給をしっかりと、今年もやってくる猛暑を乗り越えましょう！

■ 令和6年度サツマイモ栽培

6月上旬、事業推進室では試験栽培を開始して4年目となるサツマイモの定植がスタートしました。今年は15件の生産者によって5haの作付が予定されており、市内生産者のもとで育苗された苗を中心に、昨年導入されたサツマイモ苗移植機を使い定植作業が行われていました。

今年度は生産技術の確立を支援するとともに各関係機関との連携により生食、並びに加工向けなど需要に沿った販売方法や更なる産地化の可能性を探り、伊達市の新たな振興作物として組合員の皆様に栽培いただけるよう取り組んで参ります。



定植のようす

JA青年部

■ 青年部食育用サツマイモ定植

6月14日(金)、伊達市農協青年部では食育用サツマイモの定植作業を行いました。

青年部によるサツマイモの栽培を始めて7年目となった今年は、シルクスweet約800本を定植秋には東小学校2年生の児童による収穫体験が行われる他、学校給食や子ども食堂への提供など食農教育の実践に役立てられ、マーケットでの販売も予定されています。

また、今年は片倉コープアグリ株式会社が新しく開発したサツマイモ専用肥料の実証試験も同園

場で行われており、規格の統一及び収量の向上を目標として栽培されています。



定植後の記念写真

■ キャベツ収穫

6月5日(水)、この日は関内地区の圃場で、昨年キャベツハーベスター利用組合が導入したキャベツ収穫機による収穫が行われていました。

これまで手作業で行っていた収穫作業を機械化することにより、1時間で3600玉の収穫が可能となる他、オペレーター1名と荷台での補助員2～3名で作業が行える為人件費の削減、腰を曲げることなく重いコンテナや箱を持つことなく作業できる為稼働者の労力軽減にも繋がります。

今年は5月上旬の気温が高かったことで生育もよく、収穫が例年より早まり市場では高値で取引され順調な滑り出しとなりました。



収穫のようす

JA女性部



■ 手縫い雑巾寄贈

6月13日(木)、JA伊達市女性部ホビークラブは伊達市教育委員会へ手縫い雑巾250枚を寄贈しました。2003年より始まったこの活動によって寄贈された雑巾は21年間で5225枚にもものぼり、伊達市内の小中学校に届けられ環境美化に活用されています。

ホビークラブの渡辺英子代表は「雑巾を絞り自分たちで教室を掃除するという日本の文化はお手本にする国があるほど素晴らしい文化。この古き良き文化を繋いでいきたい。」と話されました。



寄贈のようす

■ 組合長・参事との意見交換会

6月28日(金)、JA伊達市女性部は組合長・参事との意見交換会を開催しました。

昨年に引き続き開催された意見交換会には女性部から役員を中心に部員5名が出席し、女性管理職の起用やこれからの農業における女性の役割、マーケットにおけるもぎたて市の充実や情報発信の重要性など多岐に渡る意見が交わされ、参事からは委員会等への女性参与としての出席の提案などがされました。

佐藤哲組合長は、「集まることが勉強になり話すことで交流が深まるので機会をどんどん作って集まってほしい」と話しました。



意見交換会のようす

■ 廃プラ回収作業

6月13日(木)から14日(金)の2日間、SDGsの取組の一環として農業用廃プラスチックの回収作業を行いました。当日は組合員の方々が次々に訪れ、搬入した塩ビやポリの入ったフレコンバックをフォークリフトで降ろし、重量を計測し回収しました。

今回は、145件の組合員の廃プラが塩ビとポリを合わせて64t回収され、昨年同月の回収分より27件12t増加しました。

回収された廃プラは資源の有効活用の観点から、破碎・溶解処理などを経て再生資源として生まれ変わります。



トラックからの荷降ろしのようす

年金友の会



■ パークゴルフ大会 開幕戦

6月15日(土)、年金友の会パークゴルフ大会開幕戦を関内パークゴルフ場で開催しました。開幕戦にふさわしい快晴の空の下、会員14名が参加しプレーを楽しんでいました。

結果は以下の通りです。

男性

- 1位 篠原 裕治
- 2位 平松 隆司
- 3位 佐藤 繁
- 4位 丹野 征之
- 5位 坂元 榮

ブービー賞

- 男性 森川 福男
- 女性 細川タカ子

女性

- 1位 伊藤 喜枝
- 2位 篠原ミヤ子
- 3位 長谷川貞子
- 4位 森川 洋子
- 5位 細川タカ子



開幕戦のようす

■ 第40回組合長杯 ゲートボール大会

6月26日(水)、伊達市総合体育館にて第40回組合長杯ゲートボール大会が開催されました。

参加した会員7名は、作戦を練りながら熱いプレーを繰り広げていました。

成績は以下の通りとなっています。

○ゲートボール結果

- | | | |
|------|-------|-------|
| 優勝 B | 角田 満 | 太田 智 |
| | 東海林信雄 | 堀 智博 |
| 2位 A | 平泉 国子 | 伊藤 喜枝 |
| | 東海林綾子 | |



狙いを定めるようす

令和4年産 米穀共同計算の結果について

【うるち米（1等）：1俵当たり税込】

○販売収入

販売代金	13,998
その他（前年産繰越金見込み等）	316
合 計	14,314

○経費

検査・保管・運賃経費	291
概算金金利（立替分金利・ホクレン基準金利）	43
特徴のある米に係る加算・契約加算金他	49
生産・集荷・販売経費	966
その他経費（見込諸掛繰越他）	42
手数料（JA・ホクレン・全農）	757
合 計	2,148

（注）数値については端数処理の関係で、実際の精算額と内訳が一致しないことがあります。

○生産者手取り額（共同計算によるJA伊達市精算分）

（1俵あたり税込単価／円）

品種	等級	品位区分	概算金	追加 R5.8	追加 R6.5	早期契約	出荷確約 格差金	S成分加算金 （低蛋白）	全道共販を 促す措置	合計
ななつぼし	1等	6.5%以下	12,000	500	51		83	199	17	12,850
		6.8%以下	12,000	500	51		83		17	12,651
		6.9%～7.9%	11,500	500	51		83		17	12,151
		8.0%～8.4%	11,500	500	51		83		17	12,151
		8.5%以上	11,500	500	51		83		17	12,151
	2等	6.5%以下	10,500	500	51		83		17	11,151
		—	10,500	500	51		83		17	11,151
	3等	—	9,500	500	51		83		17	10,151
きらら397	1等	8.8%以下	11,000	500	58		53		17	11,628
		8.9%以上	11,000	500	58		53		17	11,628
	2等	—	10,000	500	58		53		17	10,628
ほしのゆめ	1等	6.8%以下	12,000	300	263				17	12,580
		6.9%～7.9%	11,500	300	263				17	12,080
		8.0%～8.4%	11,500	300	263				17	12,080
	2等	—	10,500	300	263				17	11,080
		—	10,500	300	263				17	11,080
おぼろづき	1等	7.9%以下	11,500	500	566				17	12,583
		8.0%以上	11,300	500	166				17	11,983
	2等	—	10,300	500	166				17	10,983
	3等	—	9,300	500	166				17	9,983
ゆめぴりか	1等	6.8%以下	14,000		779	24	183		17	15,003
		6.9%～7.4%	13,500		779	24	183		17	14,503
		7.5%～7.9%	11,200		1,280	24	183		17	12,704
		8.0%以上	11,000		1,271	24	183		17	12,495
	2等	—	10,000		1,271	24	183		17	11,495
	3等	—	9,000		1,271	24	183		17	10,495
そらゆき	1等	—	10,500	500	246				17	11,263

正組合員様限定！

時間帯問わず
コンビニ
ATM手数料

0円

※セブンイレブン・ローソン・イーネット・ゆうちょ銀行が対象です。

正組合員のご家族の方や
准組合員の方は月2回まで
無料でございます。



農作業中の熱中症を 予防しましょう!!

農業者の
みなさまへ

夏に向けて、農作業中に熱中症になる人が増えてきます。

熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することが可能です!!

* 農作業中の熱中症 *

- 毎年、約30名の方が農作業中の熱中症により死亡
- 死亡事故の約85%が7～8月に発生している一方で3～6月にも発生



* 予防のポイント *

暑さを避ける

高温時の作業は極力避け、日陰や風通しのよい場所で作業



こまめな休憩と水分補給

喉の渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給



単独作業は避ける

複数名で作業を行う、時間を決めて連絡をとり合う



熱中症対策アイテムの活用

帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機の活用

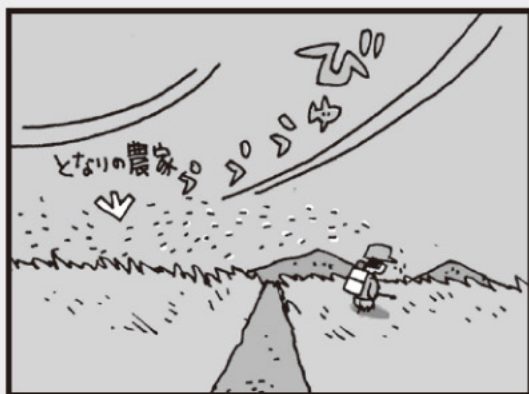


そのほか、日々の体調管理など熱中症に負けない体づくりをしておきましょう!

農林水産省



本当に「賠償リスク」はない？



JA共済

もしも
第三者への賠償
に備えて
いなかったら。



農業にはさまざまなリスクが潜んでいます。
ご自身の被害だけではなく、第三者に損害を
与えてしまったときの賠償も重大なリスクです。

（ こんなことになる前に
ぜひご相談ください。 ）

他のリスクについては裏面をご覧ください。

「第三者への賠償」リスクには こんなものがあります。

農業を営むうえで起こり得る

主な第三者への 賠償リスク

- ❗ 農作業により第三者へ損害を与えるケース
- ❗ 出荷した生産物により第三者へ損害を与えるケース
- ❗ 借用した作業機などの損壊により貸主へ損害を与えるケース

例えば

☑ 農作業中に…

大豆畑で農薬を散布していたところ、
薬剤が誤って、隣接する農家の
たまねぎ畑に飛散し、生育不良となった。

損害賠償額例

約**510万円**



草刈の作業中に巻き上げた小石が
付近を走行中の車に当たり、
破損させてしまった。

損害賠償額例

約**50万円**



肥育している牛が敷地外へ脱走し、
走行中の車両と接触、車両に損害を与えた。

損害賠償額例

約**70万円**



土壌消毒中に薬剤が誤って、
隣接する農家のチンゲン菜にかかり、
出荷できなくなった。

損害賠償額例

約**100万円**

☑ 出荷した生産物が…

出荷した小麦にソバが混入しており、
回収費用や選別費用を
負担した販売先から、
賠償金の請求を受けた。

損害賠償額例

約**220万円**



☑ 6次産業化にともなって…

さくらんぼ園内に立てかけていた脚立が倒れ、
さくらんぼ狩りに来ていた入園者の頭部にあたり、ケガを負わせた。

損害賠償額例

約**15万円**

☑ 借用した作業機について…

トラクターに借用した作業機を取り付け、圃場で使用中、
コンテナに衝突し、借用中の作業機を破損させてしまった。

損害賠償額例

約**90万円**

出典：JAグループ調べ

\\ JA共済には「農業者賠償責任共済」があります。\\

農家さんのための
リスク診断

農業を取り巻くリスクに
備えていますか？

<https://nougyoushindan.ja-kyosai.or.jp/>



AgriweB

農業経営に必要な情報の
収集に役立ててみませんか？

<https://www.agriweb.jp/>



詳しくはお近くのJAまたは担当者にお問い合わせください。

お問い合わせは

JA伊達市 共済課 まで

JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp>



▶第18回理事会…令和6年6月28日(金)

- 第1号 令和4年産うるち米全道共同計算の結果について
- 第2号 第1・四半期監事監査結果について
- 第3号 道常例検査指摘事項に対する回答について
- 第4号 夏季賞与支給(案)について
- 第5号 2024年版ディスクロージャー誌の開示について
- 第6号 JA北海道大会に係る組織討議について
- 第7号 出資金持分譲渡について
- 第8号 生活店舗LED工事について

ご愛読者の皆様へ 新聞購読料 改定のお知らせ

新聞用紙、制作費の高騰により、読者の皆さまには大変心苦しい限りですが、令和6年8月1日から下記の月額購読料に改定させていただきます。今後もより一層、読者の皆さまにご満足いただける紙面をお届けします。

※全て月額、税込み。

対象サービス	改定前	改定後(8月以降)
紙版	2,520円	➡ 2,980円
紙版+電子版 併読	3,620円	➡ 4,080円
電子版	料金据え置き	2,403円

日本農業新聞

未来を変える。 みんなで変える。

国営緊急農地再編整備事業

「伊達地区」 Vol.81

令和6年度 伊達地区国営緊急農地 再編整備事業促進期成会 第1回役員会を開催

6月4日(火)に促進期成会第1回役員会を開催しました。

今回の役員会では、以下の内容について審議を行い、承認されました。

- ◇役員の改選について
- ◇一時利用地の指定に伴う一時利用料の管理規程の制定について
- ◇期成会会計規程の一部改正について
- ◇受益者負担金に係る基本事項について

また、令和5年度施工箇所の融雪後不具合状況について、内容説明等を行いました。



◆問い合わせ先

伊達地区国営緊急農地再編整備事業

促進期成会事務局

(伊達市経済環境部農地整備課内)

TEL0142-82-6161 (直通)



発行 伊達市農業協同組合(営農指導課編集)

〒052-8666 伊達市末永町74 TEL 0142-23-2181

E-mail kouhou@ja-dateshi.or.jp http://www.ja-dateshi.or.jp



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム

